



2026年9月14日

日本鉄道労働組合連合会

## J R 連合東海地協「第 35 回定期委員会」開催！

**安全の確立を基礎に J R 連合への総結集と政策課題の解決・前進を図り、  
J R 産業の持続的成長と組合員・家族の幸せを実現しよう！  
半田議長をはじめとする、新体制を確立！**

J R 連合東海地方協議会は、7 月 22 日、名古屋市内において第 35 回定期委員会を開催し、東海エリアのグループ労組を含めた各単組から 50 名超が集結のもと、向こう 1 年間の活動方針を決定した。

冒頭、挨拶に立った半田健介議長（J R 東海ユニオン中央執行副委員長）は、安全の確立、民主化・組織拡大、政治活動に触れたうえで、「J R 連合のプレゼンスを高め、組織拡大、政策実現につなげていこう」と呼びかけた。



半田議長



上村会長

J R 連合からは上村良成会長が出席し、安全の確立、各種政策、民主化闘争、組織強化・拡大、政治活動等の連動した課題認識を示すとともに、解決に向けた地域協議会活動の重要性に触れ、各地域・各級機関での継続した取り組みを呼びかけた。また、来賓に中部交運労協森嶋忠久事務局長を迎え、連帯のあいさつと情勢報告を受けた。

議事では、井形優介事務局長（J R 東海ユニオン中央執行委員）から運動方針などが提起され、すべての議案が満場一致で承認された。

半田議長から「絶対の安全、民主化・組織拡大をさらに前進させ、J R 産業で働く全ての仲間を J R 連合に総結集させるべく、J R 連合東海地協の活動を組織一丸となって進めていこう」との決意表明のうえ、力強い団結ガンバロウで会を閉じた。

定期委員会後に直ちに常任委員会が開催され、半田議長、井形事務局長をはじめとする役員体制が確立された。



半田議長による団結ガンバロウ！